

NEMURO

人物図鑑

ねむろを愛する
素敵な人たち



「八千株の花たちが
きつとあなたの心を優しくします」

月見寿友クラブ 部長

阿部

英子さん (77)

6月5日、国道44号線沿いの市街地をはじめ、厚床や落石駅前などの街頭花壇の植え込み作業が行われました。

この事業は、根室市老人クラブ連合会が市から委託され毎年行っているもので、この日はサルビア・マリーゴールド・ペチニアの花約八千株が植え込まれました。

心地良い日差しがふりそそぐ中、仲間のみなさんと楽しく会話を交わしながら作業にあたっている月見寿友クラブの阿部英子さんが、「とてもきれいに咲いているでしょう」と、声をかけてくれました。阿部さんは、6年前からこの事業に参加し、私たちの目を楽させています。

「今日のために、何日も前から土起こしや雑草取りに取りかかってました。各クラブの方々が一生懸命に手入れした花壇を、少しでも多くの方

に楽しんでもらえるとうれしいです」と、シヨベルを手に一株ずつ丁寧に植え込む姿は、花に対する愛情を感じさせます。

「昔から花が大好きで参加していますが、この花壇づくりだけではなく、自宅付近の道路沿いなどの花壇づくりも、時間のあるときを利用して行っています。心ないゴミのポイ捨てやゆとりの無い車の運転をしている方々が、花を目にして、少しでも心にゆとりを持っていただければ、街もきれいになりますし、怖い交通事故も無くなるのではないのでしょうか。そんなお手伝いになっていければ、大変うれしいです。」

パークゴルフ、日本舞踊、ボーリングなど多くの趣味を持ちながら、花たちに注ぐ愛情と時間には、好きだけではできない強い思いが感じられます。

街角には、町内会や商店街などの方々が手入れしている花壇を数多く見かけます。時間に追われる生活の中で、ちょっと足を止めて、花たちとコミュニケーションを持ってみたいかがでしょうか。きつと、優しい香りで語りかけてくれるでしょう。